



檜山地本通信

第14号 2011年7月20日 発行

発行 自治労北海道檜山地方本部 TEL0139-54-2012 fax0139-54-2010

三評労働者集会開く

7月2日(土)、午後1時30分から、函館市湯の浜ホテルで、「2011年度渡島・檜山地本合同三評労働者集会」を開きました。

渡島・檜山管内各単組および道本部、地本など含め、総勢70人が出席し、檜山管内からは、12人が出席しました。

最初に、道本部藤盛副委員長から「公務員制度改革について」と題し、基調提起がありました。現在の制度の中では、自治体単組の専従は認められているものの、地方本部へ派遣するというのは

グレイゾーンであるため、

新しい制度ではこの問題がクリアとなることや、公務員の給与決定の際の「情勢適応の原則」は、新しい制度下でも残されるとの説明がありました。



基調提起する道本部藤盛副委員長

最後にそれぞれの分科会から発表があり、現業公企評議会からは、「若年層の賃金が上がっていかない悩み」や、「民営化が多くなってきている現状」など、また、社会福祉評議会からは、「職員間で話し合いながら問題解決する必



現業公企評議会第1分科会で発表する

次に、分散会が行われ、現業公企評議会、社会福祉評議会、衛生医療評議会の三つの分科会に分かれ、それぞれのテーマで討議が行われました。

最後にそれぞれの分科会から発表があり、現業公企評議会からは、「若年層の賃金が上がっていかない悩み」や、「民営化が多くなってきている現状」など、また、社会福祉評議会からは、「職員間で話し合いながら問題解決する必要性」、さらに衛生医療評議会からは、「八雲病院を題材にしながら議論を進め、財政分析の必要性、情報共有の重要性が認識させられた」と報告がありました。

最後に、檜山地方本部西海谷副委員長による総括があり、集会は盛会裏に終了しました。



最後に総括を行う檜山地本西海谷副委員長

檜山地本「財政分析講座」開

7月13日(水)午後6時から、厚沢部町山村開発センターで、檜山地方本部「財政分析講座」を開きました。地本管内各単組・総支部から総勢37人が参加し、講師には北海道自治研究所の辻道研究員、道本部からは山木自治体政策部長が参加しました。

最初に、辻道は、「自治体財政分析のポイント・決算カードによる財政の健康診断」と題して講演し、自治体財政を分析する上でのポイントについて話しました。

次に、各班に分かれたグループ討議では、江差町が早期健全化団体となっていることから、江差町をモデルとして各班で討議を深め、それぞれの班から討議の結果を発表

し、最後に辻道講師・山木部長からそれぞれ講評をいただきました。

今後労働協約締結権回復を展望した際、「要求―交渉―妥結」のサイクルに沿って、各単組段階で交渉し、要求を勝ち取っていかねばなりません。そのためには、当局に負けず、組合としても財政の知識を向上させていく必要があります。今回の財政分析講座を糧として、組合の交渉力を強化していきましょう。



檜山地本「財政分析講座」(厚沢部町)

檜山地方本部 当面のスケジュール

(7月20日現在)

- | | |
|----------|--|
| 7月23日(土) | 檜山地方本部第5回執行委員会および第6回単組・総支部代表者会議及び第4回組織強化拡大委員会合同会議(江差町) |
| 26日(火) | 自治労共済第110回臨時総代会(東京都) |
| 29日(金) | 第24回反核平和の火リレー前夜祭「反核平和のタベ」(江差町) |
| 30日(土) | 第24回反核平和の火リレー(奥尻町) |
| 8月1日(月) | 第24回反核平和の火リレー(管内) 道本部第5回組織強化委員会(札幌市) |
| 3日(水) | 檜山地本衛生・社福評議会衛生医療部会第3回幹事会(江差町) |
| 4日(木) | 全労済檜山ブロック推進会議2011年度総会(江差町) |
| 6日(土) | 第45回全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会 (~8日、函館市・北斗市) |
| 19日(金) | 道本部第4回拡大闘争委員会(札幌市) |
| 24日(水) | 自治労本部第83回定期大会(~26日、長野県長野市) |
| 9月3日(土) | 道南医療ナースアクション(せたな町) |
| 29日(木) | 自治労北海道本部第52回定期大会(~30日、札幌市) |